

平成29年 8 月15日開催の部長会議の報告をします。

## 部長会議報告書

平成29年 8 月15日(火)

3階第2会議室9:00～

### 1. 議題・課題等提案

#### (1) 都市整備部

(桑名駅周辺整備事業)

- ・都市整備部長から資料に基づいて説明
  - ・平成28年度に駅周辺における複合型施設等の提案募集が行われたが、デザインを含めた自由通路整備事業との兼ね合いはどうか。(上下水道事業管理者)  
⇒提案を募集した前提としては、まず自由通路の整備があり、そこに駅東、駅西の活性化を図る上で、11の重点プロジェクトにあるホテルや保育所を市としての条件としている。(都市整備部長)  
⇒その条件で提案された内容を基に、庁内の検討部会とワーキンググループ、また外部の検討委員会で事業案を定め、公募要項の作成、公表を経て事業者を選定していく。(都市整備部長)  
⇒自由通路整備事業が駅周辺地区整備事業に先行するが、齟齬のないよう進捗調整を図っていく。(都市整備部長)
  - ・駅東については、民間活力の活用という観点から、出された提案の良いところを取り入れて、検討部会において事業案をまとめていくことになる。(統括監)
  - ・施設の配置だけではなく、運営方法に関する提案がなされることもあるので、そういうものを含めて総合的に判断していく必要がある。また、外部の検討委員会から意見を取り入れるのであれば、駅周辺整備事業にはサンファールレの視点も含めて考えておくことが必要。(経済環境部長)
  - ・外部の検討委員会の構成は、どのように考えているか。民間が利益を上げていく仕組みづくりも大切である。(教育長)  
⇒交通関係事業者以外に、商工団体、観光団体からの参加が必要だと考えている。(都市整備部長)
  - ・人口動態の動向を踏まえたものである必要がある。また、駅周辺が市の顔として賑わいを創り出し、観光の拠点としてシンボルになるよう計画してほしい。(伊藤副市長)
- (桑名駅東特別用途地区の指定)
- ・都市整備部理事から資料に基づいて説明
  - ・デベロッパー側からすると、一つでも多くの部屋を作りたいので、理解を得ていくには困難が伴うが、全国的に見ても先進的で、駅周辺の賑わいを誘導し、桑名の顔をとっていき取り組みであることをアピールしてはどうか。(上下水道事業管理者)  
⇒全国で3例の先行事例がある。規制をかけることで、土地の評価が下がるリスクはあるが、先に実施した説明会では、賑わいの創出といった点もアピールした。今後も継

続して用途地区の指定について理解を求めていきたい。（都市整備部理事）

- ・指導要綱の適用について、単体の駐車場・駐輪場も対象となるという理解でよいか。（経済環境部長）

⇒そのとおり。（都市整備部理事）

- ・最初の議題である駅周辺地区整備事業に関し、事業案がこの用途地区の指定及び建築制限の内容に沿ったものとなるよう、作成の過程でよく整合を取っておく必要がある。（経済環境部長）
- ・自由通路が完成すると、現在の駅東のように、駅西でもマンションの建設がたくさん進む可能性がある。そのとき、現在の駅東と同じ状況になるので、事業者任せの開発にならないよう同様の規制をかける必要が出てくる。将来を見据えた対応を考えておいてもらいたい。（伊藤副市長）

## 2. その他

### （1）ASKメールの通信訓練について（防災・危機管理課）

- ・ASKメールの返信率は、7月10日の集中豪雨の際は89.9%、8月7日の台風5号の際は92.4%で、まだまだ低い状況である。このため、資料の要領で訓練を行う。第2次配備体制第1段階及び第2段階の職員に招集を行う。必ず返信するようお願いする。（統括監）

### （2）平成29年度「eラーニングによる情報セキュリティ研修」の実施について（総務部）

- ・今年度も資料のとおり研修を実施する。業務でパソコンを使用する職員、個人情報を取り扱う職員全員が対象なので、受講についてご協力をお願いしたい。

### （3）その他

- ・8月20日（日）に子ども議会が開催される。当日は、午前9時開始のため、8時30分に理事者控室に集合願いたい。服装は、上着、ネクタイともなしの取扱いである。（総務部長）